

米山工業株式会社



安全性の高いリフト、エレベーターの設計・製造技術を駆使し
洋上風力発電のO&M業務の効率化・省力化につなげる

想定分野 風車製造 ▶ 昇降設備



地上60m、地下100mの産業用エレベーターを製造

人、モノを運ぶリフト、ラック足場などの事業を展開。果樹園を走行する「モノラック」、荷物用昇降機、港湾、船舶、航空機、建設といったあらゆる分野で使用される産業用エレベーターなどを製造している。設計から製造、施工までの自社一貫体制とオーダーメイド生産によりクライアントの課題解決に挑み、最適な仕様の提案に尽力。ニッチな分野において高い存在価値を発揮している。荷物用リフトは50kgから3tまで対応できるほか、駆動方式もラックピニオン噛合方式とローラチェーン方式を用意

実績製造サイズ(地上):高さ~60m、実績製造サイズ(地下):高さ~100m、乗員可能人数:最大3名乗り(積載荷重250kg)、上昇速度は30m/分 使用材料:カゴはステンレス、マストは鉄に亜鉛メッキ加工、生産能力:50m規模のエレベーターの場合、1機3カ月程度

しており、用途に応じた柔軟な対応が可能。営業・販売・メンテナンスは東京に本社を置くワタベ産業株式会社(関連会社)が担当し、全国で対応できるネットワークを展開し、これまでに手掛けたリフトの納入台数は18,000台を超え、国内外で高い評価を得ている。また、港湾コンテナクレーン用エレベーターでは国内トップシェアを誇り、三井E&SやJFEエンジニアリング、住友重機などの実績を持つ。

採用実績・施工例

高さ60m規模のコンテナクレーン用エレベーター



港湾のクレーン設備に設置するエレベーターは、台風や激しい雨風にさらされるため、より高い安全性が求められる。ラック&ピニオン方式と軽量ラックレールを採用したコンテナクレーン用エレベーターは、堅牢な耐久性を実現。地上60m規模の施工実績を有する。

地下鉄や下水道工事に活躍する「モグラック」



工事用エレベーター「モグラック」は、狭い現場でも取り付けが可能な省スペース設計が特長。地下100m規模の納入実績があり、山間部での下水道工事や地下鉄工事などに採用されている。現場の安全性を確保するとともに、作業の効率化を実現。作業者の負担を大幅に軽減できる。

主要設備機械

- マシニングセンター:3台
- CNC旋盤:3台 ●NCラックホブ盤:3台
- メッキ設備(自作設計製作):長さ6m、液量8,400l、2槽、生産能力1日6t
- 自動転造ライン(モノラック、ツリーラック用ラック):2基
- 自動造管ライン:Tバー 3.2t、生産能力1日40t

会社情報

事業内容/モノラック・ラックリフター・モグラック・ラック足場・コンテナクレーン用エレベーターの製作・販売

所在地/〒791-3131 愛媛県伊予郡松前町北川原1279-1

設立/1961年7月 資本金/1,000万円 従業員/48名

代表者/代表取締役 米山 徹太 TEL/089-984-6600

事務所/仙台・東京・名古屋・大阪・福岡

首都圏担当/ワタベ産業株式会社(関連会社) 常務取締役 河野 隆行

TEL/03-3626-5851 E-mail/honsya@yonekou.jp

URL/https://www.yonekou.jp/